2021/7/26

コロナワクチン職域接種の状況（中間報告）

名古屋港運協会として７月１日（木）から開始した職域接種について、第１回目の接種をほぼ終えることができましたので、概要をお知らせいたします。

職域接種の登録申請にあたっては、港湾関係者を中心に希望者数の１万１千人で登録したものの、実施にあたって接種名簿の提出を求めたところ、約８千人と大きく減少する状況となりました。

そこで、「一人でも多く、一日でも早く」をモットーに広く関係者へ接種の呼びかけを行ったところ、７月２５日現在の接種人数は、１万人を超える状況となりました。

増加の要因としては、広く呼びかけた効果とともにワクチン供給量の減少の報道や変異株の懸念などから接種希望者が増加したのではないかと考えられます。

予定より多い接種人数となったものの、当日の受付から問診、接種及び待機まで、ほぼスムーズに進み、また、大きなトラブルもなく終えることができました。

あらためて関係者及び会員各位のご協力に感謝申し上げます。

なお、１回目の接種概要は次のとおりです。

・１回目接種日　　７月１日（木）～７月２１日（水）　２１日間

・１回目接種者　　１０,０７４人

・１日当たり接種人数　　平日の平均　４２９人（最多人数 ５４０人）
土日の平均　６０６人（最多人数 ８４９人）
全体の平均　４８０人

・今後の予定

２回目の接種が７月２９日（木）から開始されます。２回目の接種は原則として１回目の４週間後の同時間帯での接種となりますので、７月２９日（木）～８月１８日（水）を予定しています。

引き続き関係者の皆様のご協力をお願いいたします。